

箕面ビジターセンターだより

2020年
7月・8月
9月号

国定公園で見られるチョウ

季刊 箕面ビジターセンターだより NPO法人みのお山麓保全委員会・大阪府 発行

夏の森ではたくさんのチョウを見ることができます。樹液が出ているところ、咲いている花の蜜を吸っているところや地面に水が染み出しているところなどが、ゆっくり観察することができるポイントです。

↓他の昆虫と一緒に樹液を吸うゴマダラチョウ



オオムラサキ



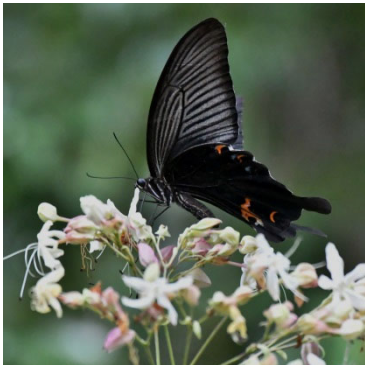
ルリタテハ



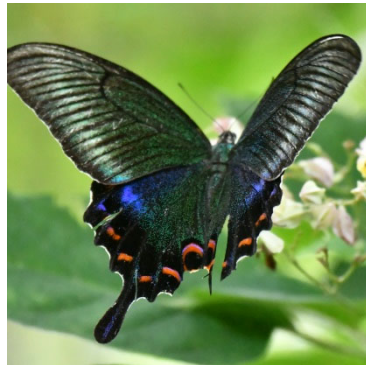
スジグロシロチョウ



キタキチョウ



クロアゲハ



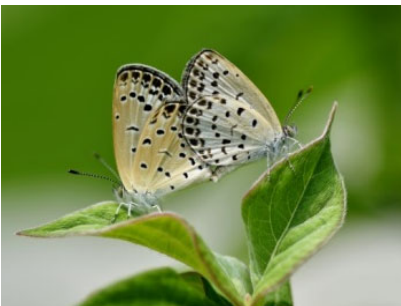
カラスアゲハ



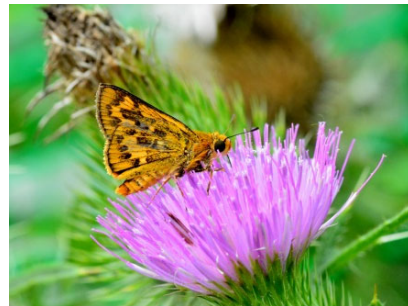
オナガアゲハ



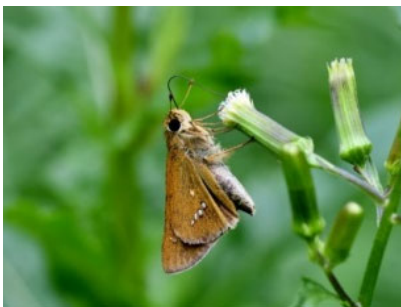
アオスジアゲハ



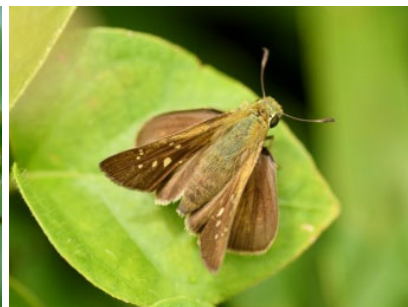
ヤマトシジミ



キマダラセセリ



イチモンジセセリ



チャバネセセリ



透き通った浅葱色の翅が涼しげなアサギマダラ。夏の終りに南へ長距離移動することで知られていますが未解明なことも多く、翅に捕獲記録を記入し、別の場所で再捕獲する調査が行われています。箕面では10月初旬頃まで見る事が出来るでしょう。

クマゼミの羽化 夏、長い幼虫期を土の中で過ごしたセミたちが地上に出てきます。羽化を始めて羽が乾くまでの間は柔らかな体で、飛ぶこともできないため、鳥などの天敵が活動しない夜間に主に行われます。7月下旬頃には羽化するセミの数も多くなり、日没後に探すと羽化し始めたセミたちに出会うことができます。この時期、国定公園では様々な種類のセミが羽化しますが、ここでは市街地でも観察しやすいクマゼミの羽化を写真で紹介します。



美しいハンミョウの暮らし

林道を歩いていると、ハンミョウに出会うことがあります。開けた明るい場所を好むので、日差しを浴びた美しい翅が輝いて見えます。ふわっと飛んでからその存在に気づくことも多いですが、遠くへ逃げていかずに、林道沿いを数メートル先まで飛んで行って止まり、また近づくとともに数メートル先で止まるということ繰り返すため、「道教え」と呼ばれています。大きなあごを持ち、他の昆虫を捕らえて食べます。幼虫期も肉食で、土の中に垂直に潜って、他の虫が通りががるのを待ち伏せします。



ハンミョウ



コニワハンミョウ



ハンミョウの大あご

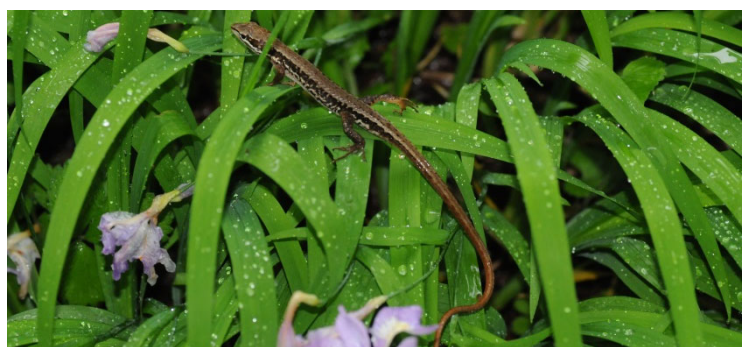


ハンミョウの幼虫の巣穴

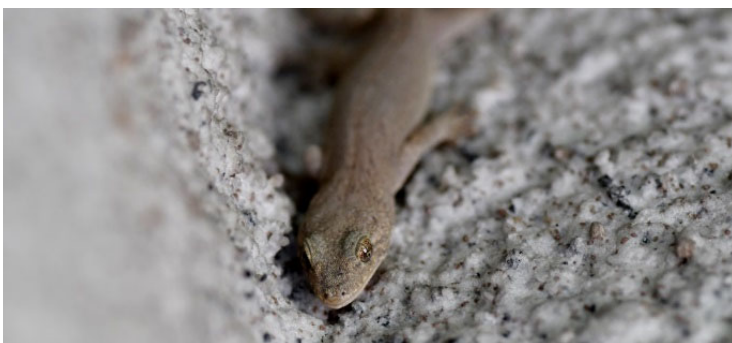
トカゲの仲間 トカゲとカナヘビはよく似ていますが、トカゲは体の表面に光沢があります。また、トカゲの若い個体は、尾が青く輝いて美しいのが特徴です。ヤモリは夜行性なので、昼間の森で見かける機会は少ないですが、夜、街灯に集まった虫を食べに来ているところをよく見かけます。垂直な壁面を登って行けるのが特徴です。



ニホントカゲ



ニホンカナヘビ



ヤモリ



ヤモリの卵

夏の花と実

国定公園の夏は様々な花が咲きます。また、春に花盛りを迎えた木々たちが、実をつけ始める季節です。



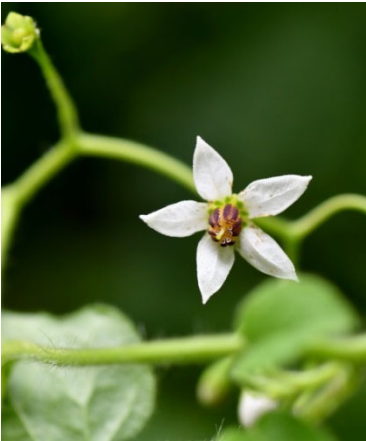
オオキツネノカミソリ



ゲンノショウコ

ホタルブクロ

夏の初め、ホタルが舞う頃に大きな釣り鐘型の花を咲かせます。色は白と薄紫があり、地域によって見られる色が異なりますが、箕面ではどちらの色の花も見ることができます。



ヒヨドリジョウゴ



フジカンゾウ



アケボノシュスラン



オトギリソウ



ヤブデマリ



エノキ



ムク



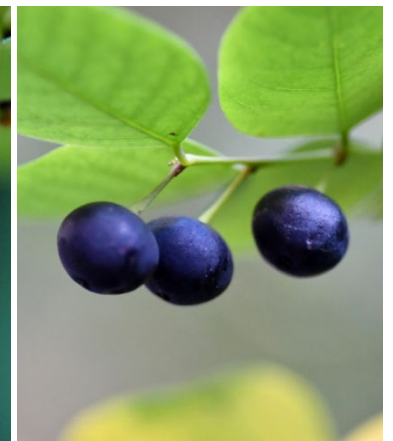
ナツハゼ

サルナシ

名前には「ナシ」とついでいますが、キウイの仲間です。初夏に白い可憐な花をつけた後、小さなキウイのような実をつけます。つる植物で、他の植物にからみついて成長します。



ヒメコウゾ



コバンノキ

毎月第1日曜はネイチャーゲームの日 子どもにオススメ

しぜん大好き！楽しい森あそび！見て聞いて触れて遊ぼう！
季節に合ったネイチャーゲームと簡単なクラフトを楽しみましょう！

7月5日(日)、8月2日(日)、9月6日(日) 12:30～15:00ごろ



☆少雨決行(警報発表時は中止)
☆参加費:100円 小学生以下無料
☆申込:事前申込 10名
☆協力:大阪府シェアリング
ネイチャー協会

森の癒しウォーク 森のゆりかごハンモック

森のセラピーアシスターと一緒にウォーキング！ゆらゆらハンモック
とフットケアで、リラックス&リフレッシュしましょう！

7月18日(土) 12:30～15:00ごろ



☆雨天中止
☆参加費:100円
☆申込:事前申込 10名
☆協力:森のセラピー研究会

アリジゴクの不思議発見 子どもにオススメ

ビジターセンター展示室周辺のアリジゴクの巣を探して、アリジゴクの
不思議を観察しよう！

7月24日(金・祝) 12:30～15:00ごろ



☆少雨決行(警報発表時は中止)
☆参加費:100円 小学生以下無料
☆申込:事前申込 10名
☆協力:箕面VC自然解説友の会

自然観察ハイキング 木の実を見つけよう

ビジターセンターからこもれび展望所、雲隣展望台を周り、秋の始まり
の森で自然観察をしましょう！

9月27日(日) 12:30～15:00ごろ



☆少雨決行(警報発表時は中止)
☆参加費:100円 小学生以下無料
☆申込:事前申込 10名
☆協力:箕面VC自然解説友の会

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、イベントが中止になる場合があります。最新情報は、下記ホームページでご確認ください。

【イベント情報】NPO法人みのお山麓保全委員会のHP、<http://yama-nami.net/> (検索:山なみネット)で、事前申込やご確認をお願いします。

箕面ビジターセンター(政の茶屋園地) 住所:〒562-0001 箕面市箕面1576 Tel/Fax:072(723)0649

■ 開館時間:10時から16時迄(4月から11月の土日祝は9時30分から17時迄)

■ 休館日:火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月29日～1月4日)
※施設や駐車場は利用できませんが、入園は可能

【電車ご利用の方】※時刻表は変更の可能性がありますのでご確認ください

(1) 阪急箕面線「箕面駅」下車、箕面大滝を經由して徒歩約90分

(2) 阪急バス「千里中央駅」乗車、「勝尾寺」下車徒歩約30～40分
「千里中央④停留所」発車予定時刻

(粟生団地経由、勝尾寺、北摂霊園方面行) * 午前の時刻を表示
平日 9:10、11:15 / 土・日祝日 9:00、9:55、10:55

「勝尾寺停留所」発車予定時刻 (千里中央方面行) * 午後の時刻を表示

平日 13:28、16:31 / 土・日祝日 12:31、13:38、14:26、15:23、16:48

【マイカーご利用の方】

新御堂筋国道423号を北上、白鳥交差点を左折、箕面浄水場を右折、
府道豊中亀岡線を北上(約5km)



毎月第2日曜は自然工作教室の日 子どもにオススメ

箕面ビジターセンターの講義室で、小さな木の実などの自然素材を
使って、自由に工作を楽しみましょう！

7月12日(日)、8月9日(日)、9月13日(日) 12:00～15:00ごろ



☆雨天決行(警報発表時は中止)
☆参加費:1作品につき100円
☆申込:事前申込 各回15名
A12時～ B13時～ C14時～
☆協力:一休さんの自然工作教室

箕面のキノコを探そう

ビジターセンター近くの自然研究路を歩いて、キノコを探します。見つ
けたキノコは講義室で観察しましょう！

7月19日(日)、9月26日(土) 12:30～15:00ごろ



☆少雨決行(警報発表時は中止)
☆参加費:100円 小学生以下無料
☆申込:事前申込 15名
☆協力:講師 ドクターケン

川の中の生き物観察 子どもにオススメ

ビジターセンター近くを流れる川に入って、川の中にある小さな生き
もの(水生昆虫など)を観察しましょう！

8月1日(土) 8月22日(土) 12:30～15:00ごろ



☆雨天中止
☆参加費:100円 小学生以下無料
☆申込:事前申込 10名
☆協力:箕面VC自然解説友の会

◆8・9・10月のハイキングはスズメバチに注意しましょう！◆

この時期、スズメバチやアシナガバチが特に活発になりますので、ハチ
に刺されないように注意しましょう！

- ・黒い服を着用しない・長袖、長ズボン、帽子を着用し肌を露出しない
 - ・ハイキングコースから外れて歩かない(むやみに茂みなどに入らない)
 - ・ハチに遭遇したら手で払わずに、騒がずその場から立ち去る
- ハチは刺激しなければ、むやみに刺すことはありません。あわてずに落
ち着いて行動しましょう！

編集後記: 夏は様々な生き物たちが活発に活動する季節。彼らを観察していると、季節の移り
変わりを感じることができます。しっかりと水分補給できる準備をして、出かけてみましょう！

Meiji-no-mori Minoh Quasi-National Park



大阪府北部農と緑の総合事務所

〒567-0034 茨木市中穂積一丁目3番43号(大阪府三島府民センター内)

TEL 072(627)1121 / FAX 072(623)4321 / ホームページ<http://www.pref.osaka.jp/hokubunm/youkoso/index.html>